

東京都推奨映画のご案内

作 品 名	ヒトラーVS. ピカソ 奪われた名画のゆくえ
制作者等	3D Produzioni and Nexo Digital
内 容	<p>本作品は、ヒトラーをはじめとするナチス・ドイツがヨーロッパ各地で行った美術品略奪の背景や現代に至るまでのその影響を描いたドキュメンタリーである。</p> <p>ナチス・ドイツが自らの意に沿わないピカソ等の作品を「退廃芸術」の烙印(らく)印を押し貶(おとし)めた事実や、個人や美術館から美術品を大量略奪し、現在でも数多くの作品が行方不明となっている事実の描写から、武力による弾圧とは別の戦争の歴史的側面を知ることができ、青少年が知識を身につけ、教養を深めていくことが期待できる。</p> <p>また、権力による人種差別から生じたユダヤ人の悲劇や、美術品略奪は財産の剥奪であるだけでなく文化の破壊であるという内容を通して、青少年の思考力や批判力を養うことが期待できる。</p>
推奨理由	本作品は、条例施行規則第二条の優良図書類等の推奨基準に該当し、主として高校生に有益と認める。
上映予定	平成31年4月19日(金曜日)から ヒューマントラストシネマ有楽町、新宿武蔵野館ほかにて公開
問合せ先	株式会社クロックワークス 電 話 03(5725)3444